

学術講演会の英語化に向けて

表面真空学会では、現在、アジアを中心に外国の関連学会との国際協定の締結を推進していますが、最近、国内学会においても、国際化を視野に部分的に英語セッションを設置するなどの取り組みが活発化しています。そうした背景のもと、表面真空学会の学術講演会においても、今回の学術講演会から、以下の通り、段階的に英語化を導入することとなりました。

- 1) アブストラクトの英語化 (必須)
- 2) 発表スライド・ポスターの英語化 (努力義務)
- 3) 部会セッション等での英語化 (奨励)

これにより、今後、海外の関連学会からの会員増加や学会参加が見込めるとともに、本学術講演会は、学生にとって国際学会デビューへの第一歩となる場として、表面真空に関わる日本の学術研究・産業技術開発分野における若手人材交流の国際化に大きく貢献して参ります。

会員の皆様のご理解とご協力、積極的なご参加をお願い申し上げます。

2023 年日本表面真空学会学術講演会講演募集

日本表面真空学会では「2023 年日本表面真空学会学術講演会」を 2023 年 10 月 31 日 (水) ~ 11 月 2 日 (金) の 3 日間、名古屋国際会議場において開催いたします。3 年ぶりの対面開催となりますが、充実した講演会になりますよう、多数の方々のご投稿・ご参加をお待ちしております。

2023 年日本表面真空学会学術講演会ホームページ

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jvss2023/top?lang=en>

1. 期 日： 2023 年 10 月 31 日 (火), 11 月 1 日 (水), 2 日 (木)

2. 会 場： 名古屋国際会議場 (愛知県名古屋市熱田区)

(<http://www.nagoya-congress-center.jp/access/index.html>)

3. 講演プログラム内容

3.1 一般講演

(講演時間 1 件 15 分 [討論時間 5 分を含む]) :

下記の分野に関する講演を募集します。なお、適宜合同セッションを編成することがあります。

分 野	キ ー ワ ー ド
表面科学 (SS1) 物性	電子状態, 電子物性, 光物性, 光電変換, 磁性, 物性理論, 量子効果, コヒーレンス, 電子相関, ナノトライボロジー, 超伝導, 密度波, トポロジカル絶縁体, 計算科学
表面科学 (SS2) 反応	表面化学反応, 吸着/脱離, 拡散, 相転移, 電極表面, 反応性, 反応場, 反応機構, 反応ダイナミクス, 触媒, 光触媒, メソ細孔材料, ナノ反応場, マイクロ反応システム, 電気化学, 計算科学
表面科学 (SS3) 構造	表面再構成, 表面超構造, 原子・分子マニピュレーション, MEMS, リソグラフィ, 表面改質, FIB, ビーム技術, プラズマプロセス, 計算科学

表面分析・応用表面科学・評価技術 (ASS)	電子分光, イオン分光, X線分光, 放射光, 界面分光, ホログラフィー, 時間分解計測, プローブ顕微鏡, 顕微分光, アトムプローブ, 電子顕微鏡, 単一分子分光, 表面回折, オペランド計測, LEEM, PEEM, 陽電子計測, TERS, 非線形分光, 振動分光, マイクロビームアナリシス, 標準化, 表面処理, 実験技術, 電子源, 計算科学
表面工学 (SE)	表面改質, コーティング, 超撥水, 超親水, 溶射, 腐食防食, 焼結, 浸炭, 接合, トライボロジー
真空科学技術 (VST)	真空ポンプ, 真空計測, 真空材料, 流れ解析, ガス放出, 極高真空, 加速器, 真空応用技術, 真空プロセス一般
薄膜 (TF)	薄膜物性, 薄膜構造, 解析技術, 作製技術, 磁性薄膜, 薄膜応用
低次元・ナノ構造・ナノ物質 (LD・NS・NM)	ナノ構造, ナノ物性, ナノ計測, TEM, SPM, CNT, グラフェン, クラスタ
半導体・磁気・電子・光デバイス材料・電子材料プロセス (EMP・MI・MS)	半導体, 有機半導体, 有機電子デバイス, スピントロニクス, 誘電体薄膜, 酸化膜, 薄膜, レーザー, 量子ドット, 量子細線, 量子井戸, 超格子, 界面, ハイブリッド材料, 真空デバイス, 太陽電池, CVD プロセス, エッチングプロセス, 計算科学
プラズマ科学技術 (PST)	プラズマ計測, プラズマ源, プラズマプロセス, スパッタ, イオン技術, 核融合, プラズマ応用
ソフトマター・バイオ (SO・BI)	有機材料, 高分子材料, 生体高分子材料, バイオナノテクノロジー, バイオデバイス, バイオセンサ, DNA デバイス, タンパク質チップ, 一分子生体情報, 分子認識, 生体分子関連, 人工臓器, コロイド, トライボロジー, 計算科学
環境・エネルギー材料 (SU・EN)	二次電池, 太陽電池, 環境触媒, 光触媒, 燃料電池, 環境浄化触媒, バイオマス, エネルギー, 環境負荷低減技術, 宇宙関連技術, 計算科学
その他	

3.2 ポスター発表：希望の方は申込の際に「ポスター発表」を選択してください。

3.3 部会セッション

放射光表面科学部会, 摩擦の科学研究部会, 表面分析研究部会, プローブ顕微鏡研究部会
データ駆動表面科学研究部会, マイクロビームアナリシス技術部会(MBA)
スパッタリングおよびプラズマプロセス技術部会(SP 部会)
などを予定

3.3 その他

詳細は、ウェブページで随時お知らせいたします。

4. 申込方法

一般講演とポスター発表は、現地参加のみとなります。

詳細はウェブページで随時お知らせいたします。

登壇者は日本表面真空学会の個人正会員、学生会員、および法人正会員・維持会員・賛助会員の所属社員に限り、これらに該当しない方で講演を希望される場合は、日本表面真空学

会への入会手続きを行ってください。なお、予稿集は今回から英語のみとなります。

講演申込はウェブページからの電子申込のみです。

講演申込と同時に、予稿集原稿を電子投稿で提出いただきます。

申込・予稿受付期間 ～8月18日(金)17:00 (WEB受け付け)

5. 参加費

参加費は参加登録期間内に振り込んでください。事前登録のご協力をお願い致します。

お支払い完了後のキャンセルによる返金は出来ません。

事前参加登録期間 2023年7月18日(火)～10月30日(月)23:59

会期中参加登録期間 2023年10月31日(火)～11月2日(木)17:00

区分	種別	事前	会期中
一般	日本表面真空学会個人正会員（不課税）	6,000円	6,500円
	日本表面真空学会 法人正会員，維持会員，賛助会員の所属会社員（不課税）		
	協賛学協会会員（消費税込）	8,000円	8,500円
	非会員（消費税込）	9,000円	9,500円
学生	日本表面真空学会学生会員（不課税）	3,000円	3,500円
	協賛学協会学生会員（消費税込）	6,000円	6,500円
	非会員（消費税込）	6,000円	6,500円

6. 展示会

10月31日(火)12:00から11月1日(水)18:00まで企業展示会を開催します(展示会のみのご参加は無料です)。ぜひお立ち寄りください。出展をご希望の方は、ウェブページをご覧ください。

主催：公益社団法人 日本表面真空学会

協賛（予定）：映像情報メディア学会，化学工学会，原子衝突学会，低温工学・超電導学会，電気学会，電子情報通信学会，日本加速器学会，日本機械学会，日本金属学会，日本顕微鏡学会，日本原子力学会，日本材料学会，日本真空工業会，日本チタン協会，日本鉄鋼協会，日本半導体製造装置協会，日本物理学会，日本分析化学会，日本放射光学会，表面技術協会，表面分析研究会，プラズマ・核融合学会